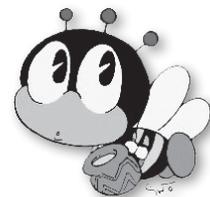


# あまた **スマート** カレッジ 学習案内



**\* すべての講座で電話による申込み受付はできません。**

## 無料講座

地域づくり分野

A 地域の取組学び講座

B 熟議ファシリテーター講座

現代的取組分野

C 障害者の生涯学習講座

D 防災講座

## 有料講座

教養分野

E 東大史料編纂所協力講座

F 絵本で広がる新たな教養講座

# ★ あきたスマートカレッジ講座の申込み方法等について

会場は、すべて秋田県生涯学習センターです。

状況に応じて、各講座の定員を調整することがあるため、急きょ、受付を締め切ることもあります。また、場合によっては開催方法の変更や延期、中止となることもあります。その場合は、その都度連絡いたしますので、お申込みの際は、メールアドレスや連絡のつきやすい電話番号等をお知らせください。

## ■申込み方法 ※受講申込みは、令和8年4月14日(火)から受け付けます。

- ・秋田県生涯学習センターに来所のうえ申込書を提出する方法の他、郵送・FAX・E-mailでも申込み可能です。

【問合せ・申込み先】を参照してください。

- ・【秋田県スマート申請】からパソコンやスマートフォンで申込みできます。ぜひご利用ください。

来所	郵送	FAX
E-mail	電子申請	<del>電話</del>

問合せのみ

※なお、電話での申込みは受け付けておりません。お問合せのみ受け付けます。

## 【秋田県スマート申請】のご利用について

- ①【秋田県生涯学習センター Webサイト】にアクセスしてください。  
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/85646>
- ②「秋田県スマート申請」によるあきたスマートカレッジ受講申込画面が表示されます。
- ③手続きには、連絡がとれるメールアドレスや電話番号等を入力してください。



【あきたスマートカレッジ】  
受講申込 Web サイト

## ■留意事項

- ・申込みの受付は、先着順で定員になり次第、締め切ります。
- ・学習案内に記載された内容については、講師の都合等により変更することがあります。
- ・講座開催中、記録や広報等を目的として会場の様子を撮影します。
- ・申込みの際の個人情報については、本講座運営以外の目的には使用しません。
- ・欠席の場合は事前にご連絡ください。

## ■申込み締切

	無料講座	有料講座
申込み締切日	各開催日 <b>2日前</b> (郵送の場合 2日前 <b>必着</b> ) 締切間近の際はご相談ください。	各開催日 <b>16日前</b> (郵送の場合 16日前の <b>消印有効</b> ) 開催当日、会場での申込みは受け付けません。
その他注意点	・定員に達した場合は受講できませんのでご了承ください。 ・申込み受付状況については電話でお問合せください。	

# 地域づくり分野

## A 地域の取組学び講座 ～挑戦と新たな価値の創出～

地域課題の解決に向けて挑戦する方々の取組を学び、自らも地域づくりをはじめのきっかけになる講座です。

無料  
定員40名

No.	日時	テーマ	講師	学習内容
A1	5/16 (土) 10:00～ 11:30	あきた柿物語 ～「厄介もの」を「宝もの」に～	畑がない農家 代表 柿木 崇 誌 氏	人口減少や過疎化により放置された柿。本来地域の財産であった柿が熊の出没等により「厄介もの」と扱われている。その「厄介もの」を「宝もの」に変える想いと取組について学ぶ。
A2	10/31 (土) 10:00～ 11:30	集まって話す その時間が地域を育む ～なごやかで創造的な話し合いの 場の作り方～	秋田ファシリテーション事務所 まちづくりファシリテーター 平元 美沙緒 氏	まちづくりファシリテーターとして、人々の「やってみよう」という地域づくりに対する情熱を育む中での気づきや見えたものを学ぶ。
A3	11/7 (土) 10:00～ 11:30	秋田「から」 ワクワクする未来をつくっていく	AKITA"KARA" 代表 鷺谷 建 氏	秋田市保戸野に「～」「LIFE～WORK」という2つの拠点を構え、多くの若者が集い、2025年度には7つの事業が生まれたAKITA"KARA"。その実態や運営方法、現代を生きる若者について学ぶ。
A4	11/21 (土) 10:00～ 11:30	理想の未来を描こう！ ～コーディネーターの視点から～	NPO法人こまちハート・オブ・ゴールド クラブマネジャー 湯沢市まちづくりコーディネーター 菅 善 徳 氏	AsoVlva秋ノ宮で地域の若者が自らアイデアを発信・実行して地域の理想の未来にアプローチしている。その若者を支援し、若者が一歩を踏み出す後押しをする取組を学ぶ。

## B 熟議ファシリテーター講座 ～「熟議」をつくらう！～

持続可能な地域づくりや課題解決に向け、熟慮×議論により、連携と協働を形成・促進していく手法の一つである「熟議」を学びます。全4回の受講を通して、当センターの手法による自分なりの「熟議」を完成させていきます。企画進行役のファシリテーション技術と「熟議」の本質について学ぶ実践的研修講座です。

無料

【定員なし】

No.	日時	テーマ	講師	学習内容
B1	6/27 (土) 13:30～ 15:30	「熟議」を体験しよう	秋田県生涯学習センター職員	持続可能な地域づくりや課題解決に向け、熟慮×議論により、連携と協働を形成・促進していく手法の一つである「熟議」を体験する。



B1は定員に関係なく、受講希望者全員が参加できます。実際に「熟議」を体験していただいた上で、地域づくり等の身近な課題解決について話し合いの場の構想等をお持ちの方は、続くB2～B4を継続して受講するか判断してください。受講を希望される方は、B1終了後、その場でお申し込みいただくこととなります。なお、B2～B4は3回全て受講できる方のみ申し込むことができます。

【定員5名】

B2	7/18 (土) 13:30～ 15:30	「熟議」づくりパッケージ① ～現状分析、「熟議」テーマ設定、 ラウンド展開設定、提示資料選定～	秋田県生涯学習センター職員	「熟議」をファシリテートする際の導入及び考え方や手法、進行等について学び、自分なりの視点で想定地域や課題に適した「熟議」プランを考える。
B3	8/8 (土) 13:30～ 15:30	「熟議」づくりパッケージ② ～「熟議」の総括、スライドデザイン、 オリジナル「熟議」パッケージの完成～		「熟議」のまとめ方の体験を通して学ぶとともに、自分なりの「熟議」の構想をスライドに表してみる。「熟議」の完成に向けて参加者目線に立った展開を考え、スライド作成に取り組む。
B4	9/5 (土) 13:30～ 15:30	オリジナルプレゼンテーション		これまでの講座で作成した「熟議」スライドを用いて、参加者同士で発表し合い、互いに学びを深める。

### 昨年度の講座の様子

「A 地域の取組学び講座」



「B 熟議ファシリテーター講座」



「各自が自分のタイミングで、できることを行う」「無理をせず楽しんで行う」「つながりを大事にして循環を創る」といった、地域課題の解決に向けて有効な手だてを学びました。

初回は、自由闊達な意見交換をする中で、他の受講者の様々な考え方に触れ共感し、自分の考えを深め、テーマについての自分ごと意識が醸成されていく過程を体験しました。

# 現代的取組分野

C

## 障害者の生涯学習講座 ～みんなで学ぼう、みんなで楽しもう～

年齢や障害の有無にかかわらず、どなたでも体験や講義を通して学び、生活の質を高める講座です。

無料  
定員20名

No.	日時	テーマ	講師	学習内容
C1	5/30 (土) 10:00～ 11:30	初夏に向けたデトックスヨガ ～季節に合わせたヨガで 心身ともにリフレッシュ～	介護福祉士が伝える健康ヨガ ヨガインストラクター 佐藤 歩 氏	自然のリズムに寄り添い、その季節に合わせたヨガの動きと呼吸で、無理なく身体をほぐす。
C2	6/20 (土) 10:00～ 11:30	音楽を楽しもう ～音楽療法を体験し 音楽の魅力を感じよう～	合同会社トゥールズ代表社員 音楽療法教室リヴァ 音楽療法士 平川 真実 氏	音楽療法を体験することで、音楽を通じたコミュニケーションの楽しさや、心身のリラクセスを感じ取る。
C3	7/4 (土) 10:00～ 11:30	手話を楽しもう	一般社団法人 秋田県聴覚障害者協会 理事 (事務局長) 加藤 薫 氏	基本的な手話を体験的に学び、他者と接する楽しさを感じ取る。
C4	10/3 (土) 10:00～ 11:30	スポーツの魅力を味わおう	特定非営利活動法人 チャレンジスポーツあきた 代表理事 斎藤 孝 氏	ユニバーサルスポーツであるモルックや公式ワナゲなどの基本的なルールや技術等を理解し、気軽にスポーツに親しむ。
C5	11/28 (土) 10:00～ 11:30	自律神経を整える冬のヨガ ～季節に合わせたヨガで 心身ともにリフレッシュ～	介護福祉士が伝える健康ヨガ ヨガインストラクター 佐藤 歩 氏	自然のリズムに寄り添い、その季節に合わせたヨガの動きと呼吸で、無理なく身体をほぐす。

D

## 防災講座 ～自助力と共助力を高める～

秋田県内の災害の状況や課題を学び、個々の自助力を高め、地域コミュニティ全体の共助力向上に結び付けるための講座です。

無料  
定員40名

No.	日時	テーマ	講師	学習内容
D1	6/6 (土) 13:30～ 15:00	備えておきたい防災用品と活用方法 ～情報ツール、電力、照明、季節用品～	日本赤十字東北看護大学 介護福祉短期大学部 講師 及川 真一 氏	地域を問わず生じる災害に備えて、普段から準備しておくべきものはたくさんある。水や食料に比べ電力に関する備えは忘れがちになるため、災害時の重要な情報ツール、電力について学ぶ。
D2	7/11 (土) 13:30～ 15:00	防災意識の向上と マイ・タイムライン	国土交通省東北地方整備局 秋田河川国道事務所 流域治水課長 金子 俊秋 氏	市町村が作成・公表している洪水ハザードマップの見方を知り、河川の増水時、自身や家族、友人・知人が「いつ」「何をするのか」を時系列で整理した個人の防災行動計画＝マイ・タイムラインを作る。
D3	8/22 (土) 13:30～ 15:00	日常から考える災害情報の活用	秋田県生涯学習センター職員	自然災害発生時に避難する際の基準となる正しい情報の獲得について、手持ちのスマートフォンやタブレットなどを使用しながら学ぶ。
D4	9/26 (土) 13:30～ 15:00	気象と防災知識を暮らしの中へ ～災害から身を守るために～	日本気象予報士会 気象予報士・防災士 鳥 潟 幸 男 氏	近年、地球温暖化の進行に伴い、極端な大雨や熱中症を引き起こすような暑い日が増えている。防災気象情報の見方や入手方法について学ぶとともに、防災に対する心構えを確認する。
D5	10/17 (土) 13:30～ 15:00	備えておきたい防災用品と活用方法 ～飲用水、食料、衛生用品～	日本赤十字東北看護大学 介護福祉短期大学部 講師 及川 真一 氏	災害は、予期できない想像以上の被害をもたらす。日頃から「災害に遭ったら？」と想像し、準備や対策などの備えを行うことが非常に大切である。無理せず、今日から家庭で始められる備えについて考える。

〔C 障害者の生涯学習講座〕



心身ともにリフレッシュ！椅子に座ったり、マットに寝転んだりしながら、季節に合わせたヨガを無理なく行いました。

〔D 防災講座〕



自然災害に関する講話や、災害時に自分自身がとる防災行動を時系列に整理したマイ・タイムラインの作成をとおして自助力を高めました。

E

## 東大史料編纂所協力講座 ～史料から読み直す江戸～

東京大学史料編纂所の研究者から、様々な史料に基づく研究成果を直接学ぶことができる講座です。最先端の歴史学の成果に触れられるまたとない機会です。すべて【講師リモート講座】で開催します。

有料  
定員150名

No.	日時	テーマ	講師	学習内容
E1	8/29 (土) 10:00～ 11:30	「賄賂を贈る」	東京大学史料編纂所 准教授 荒木裕行氏	時代劇などではよく見かける江戸時代の賄賂について、その実態を取りあげ、近世国家において贈賄行為が持っていた意味を考える。賄賂の目的・対象や実際の渡し方など、史料から具体的に読み解いていく。
E2	9/12 (土) 10:00～ 11:30	「神職の江戸出府と儀礼・交流」	東京大学史料編纂所 助教 小林優里氏	近世の政治的中心地の一つであった江戸は訴訟や嘆願などのために各地の人々が訪れる場所でもあり、神職も例外ではなかった。神職の江戸出府時の儀礼・交流の様子から、彼らが江戸という地に求めていたものを探る。
E3	9/26 (土) 10:00～ 11:30	「爆発する江戸」 ～幕末の火薬と江戸の町～	東京大学史料編纂所 助教 菊地智博氏	江戸は町人とともに大小様々な武家の屋敷がひしめく武士の都市だった。幕末に武士たちの火薬調達で江戸の町に生んだ騒動を史料から読み解き、近世社会の本質を考える。
E4	10/10 (土) 10:00～ 11:30	「明治天皇の東京行幸と旧江戸城」	東京大学史料編纂所 教授 箱石大氏	王政復古により成立した維新政府は、新たな政治体制の構築とともに、天皇親政のための空間整備にも着手した。明治天皇の東京行幸を経て、旧江戸城が天皇の生活と政務の場に転用されるまでの過程を見ていく。

New

F

## 絵本で広がる新たな教養講座 ～大人にこそ絵本を 大人が楽しむ絵本への誘い～

絵本の読み聞かせを聴き、そこで感じたこと・考えたことなどをシェアする中で、癒やし効果や「自分自身を知る」「参加者同士のフラットな関係性をつくる」などの効果を体感する対話・参加型の講座です。

有料  
定員50名

No.	日時	テーマ	講師	学習内容
F1	5/23 (土) 10:00～ 11:30	自分取材 ～「わたし」との対話～	絵本セラピスト® 木村加奈子氏	「自分を知る」をテーマに、絵本の紹介や読み聞かせを聴く。その後【書く・話す】ワークを行い、参加者同士でシェアする。多様な考え・価値観に触れる中で、気付きや学びを感じ、大人ならではの絵本の楽しみ方・受け止め方を楽しむ。
F2	11/14 (土) 10:00～ 11:30	読書の入口 ～絵本という選択肢はいかがですか～		「読書」をテーマに、絵本の紹介や読み聞かせを聴く。その後【書く・話す】ワークを行い、参加者同士でシェアする。多様な考え・価値観に触れる中で、気付きや学びを感じ、大人ならではの絵本の楽しみ方・受け止め方を楽しむ。

### 「熟議ファシリテーター講座」ってどんな講座？(全4回)

一般的に熟議というと…言葉の意味としては、「十分に議論を尽くすこと」ですが、本講座の「熟議」は、当センターで7年間にわたる実践を通して形づくられたものです。地域のいろいろな役割・立場の人たちに集ってもらい、自由闊達な議論を通して、方向性を共有したり、課題解決に向けた方策を見つけたりする際に力を発揮します。特に、コミュニティ・スクール推進のために有効です。現在、「熟議」は次のような場面で活用されています。

- コミュニティ・スクールにおける話し合い
- 地域学校協働活動の担い手の交流・対話
- まちづくりに係る自治会等での話し合い



**L.C.A. KUPUJI CAFE** **じゅくぎカフェ**  
@ (会議名等)

本日のMenu

「熟議」  
いろいろな立場の人が、テーマについて自分の思いを話し、共通の目標に向かって自分に何が出来るかを考えます

～Beyond the theory～ L.C.A.

## 令和8年度 新設!

### F 絵本で広がる新たな教養講座

◆ 絵本を使った参加型ワークショップ ◆



## ☆有料講座の受講について☆

**有料講座は、事前に受講料を納入した方だけが受講できます！**

※講座当日、現金での納入はできません。

開催16日前までに  
申込みを完了した

はい  
いいえ

期限までに受講料を納入した

受講できません

はい  
いいえ

受講できます！

受講できません

### 受講できる方

- ・16日前までに申込みを完了した
- ・期限までに受講料を納入済みである

### 受講できない方

- ・16日前までに申込みできなかった
- ・期限までに受講料を納入できなかった

### ■有料講座の受講料は1回440円

- ・その他に、学習内容に応じた個人に係る経費は自己負担となります。その際は、事前に案内します。

### ■受講料納入方法

- ・有料講座に申し込まれた方には、開催日の1か月ほど前に、「納入通知書」を郵送します。
- ・「納入通知書」がお手元に届きましたら、ゆうちょ銀行を除く金融機関からお支払いください。
- ・お支払いは、納入期限までをお願いします。
- ・講座当日、現金での納入はできません。

### ■児童・生徒・学生は無料

- ・学校教育法で定める「学校・専修学校・各種学校」に在籍している方の受講料は無料です。
- ・申込みの際にあらかじめお知らせください。また、講座当日は受付にて学生証等の提示が必要です。

### ■欠席した場合

- ・納入された受講料の返金及び他の有料講座への変更・振替はできません。
- ・講座資料は、年度内は取り置きしております。後日来所のうえ、お受け取りください。郵送等では提供できません。

例

開催日が5月23日(土)  
→締切日は5月7日(木)

## あきた スマート カレッジ 総合的な生涯学習講座

地域づくり・現代的取組

知る

地域理解と社会参加

「スマート」とは

活発な・賢明な・粋な・高性能な

より高い見識を身に付け、自らの生活や行動に  
生かすための学びの場にしてもらいたい



地域の取組学び講座「グラデーション社会の実現」

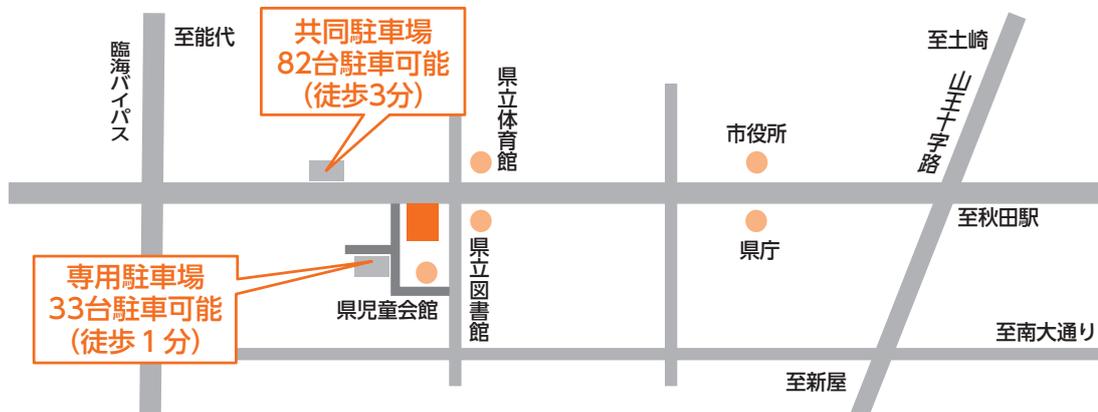


防災講座「新しい防災の考え方と避難支援について」

◎どなたでも参加できます 生涯学習センターは、障害のある方の生涯学習を推進しています。  
サポートの必要な方はお気軽にご相談ください。

## 【問合せ・申込み先】 秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1-1  
TEL: 018-865-1171 FAX: 018-824-1799  
E-mail: sgcen002@mail2.pref.akita.lg.jp  
URL: <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/lifelong>



秋田県生涯学習センター Web サイト

※駐車スペースをめぐるトラブルが多発しています。  
近隣商業施設等への無断駐車や路上駐車は固くお断りします。県機関の共同駐車場をご利用ください。

↓ <受講申込書について>  
○必要事項をご記入の上、当センターに直接お持ちくださるか、郵送やFAX、E-mail等でお届けください。

キリトリ ✂

### 令和8年度 あきたスマートカレッジ 受講申込書

ふりがな					受講者番号	*受講者番号が不明・未付与の場合は空欄で可 *急な連絡が必要な場合がありますので下記項目 をご記入ください。						
お名前										ご住所		
希望する講座記号に○印をご記入ください。						〒 -						
無 料	地域づくり	地域の取組学び	A1	A2	A3	A4						
			5/16	10/31	11/7	11/21						
	現代的取組	熟議ファシリテーター	B1					自宅電話番号				
			6/27									
有 料	教養	障害者の生涯学習	C1	C2	C3	C4	C5	携帯電話番号				
			5/30	6/20	7/4	10/3	11/28					
		防災	D1	D2	D3	D4	D5	FAX 番号				
			6/6	7/11	8/22	9/26	10/17					
		東大史料編纂所協力	E1	E2	E3	E4	E-mail					
			8/29	9/12	9/26	10/10						
		絵本で広がる新たな教養	F1	F2				学校名				
			5/23	11/14				*学校教育法で定める児童・生徒・学生は、有料講座の受講料が不要です。該当する方は、学校名をご記入ください。				

2026 4月 (Apr)						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6 休館日	7	8	9	10	11
12	13 休館日	14 受講申込み 受付開始	15	16	17	18
19	20 休館日	21	22	23	24	25
26	27 休館日	28	29 昭和の日	30		

2026 8月 (Aug)						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館日	4	5	6	7	8 熟議ファ B3
9	10 休館日	11 山の日	12	13	14	15
16	17 休館日	18	19	20	21	22
23	24 休館日	25	26	27	28	29 防災 D3
30	31 休館日					東大協力 E1

2026 5月 (May)						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 休館日	8	9
10	11 休館日	12	13	14	15	16 地域取組 A1
17	18 休館日	19	20	21	22	23 絵本 F1
24 31	25 休館日	26	27	28	29	30 障害生涯 C1

2026 9月 (Sep)						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 熟議ファ B4
6	7 休館日	8	9	10	11	12 東大協力 E2
13	14 休館日	15	16	17	18	19
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 休館日	25	26 東大協力 E3
27	28 休館日	29	30			防災 D4

2026 6月 (Jun)						
日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3	4	5	6 防災 D1
7	8 休館日	9	10	11	12	13
14	15 休館日	16	17	18	19	20 障害生涯 C2
21	22 休館日	23	24	25	26	27
28	29 休館日	30				熟議ファ B1

2026 10月 (Oct)						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 障害生涯 C4
4	5 休館日	6	7	8	9	10 東大協力 E4
11	12 スポーツの日	13 休館日	14	15	16	17
18	19 休館日	20	21	22	23	24 防災 D5
25	26 休館日	27	28	29	30	31 地域取組 A2

2026 7月 (Jul)						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 障害生涯 C3
5	6 休館日	7	8	9	10	11 防災 D2
12	13 休館日	14	15	16	17	18 熟議ファ B2
19	20 海の日	21 休館日	22	23	24	25
26	27 休館日	28	29	30	31	

2026 11月 (Nov)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3 文化の日	4	5	6	7 地域取組 A3
8	9 休館日	10	11	12	13	14 絵本 F2
15	16 休館日	17	18	19	20	21 地域取組 A4
22	23 勤労感謝の日	24 休館日	25	26	27	28 障害生涯 C5
29	30 休館日					